District 2790 Kashiwa Nishi Rotary Club

Founded:1975/11/7
Approval:1975/11/24

ARCHIVE

Kashiwa Nishi Rotary club ARCHIVE(柏西ロータリークラブ　アーカイブ)
柏西RCの歴史的重要な資料を収集、保存したものをデジタル化し、インターネット上で公開する新しい取り組みです

柏西ロータリークラブ　会報　第２１３３号　７月２８日発行
第２１６６回
２０２１年７月１６日　金曜日
通常例会　　１２：３０～１３：００

四つのテスト
１、真実かどうか？
２、みんなに公平か？
３、好意と友情を深めか？
４、みんなのためになるか？

会長報告　会長　水野　晋治

皆様こんにちは。

本日は地区RLI推進委員会委員長狩野文夫様ようこそ当クラブへお越しくださいました。

また、本日は第１回クラブ協議会です。委員長の皆様後ほどよろしくお願い致します。

後日資料にて皆様にも報告させていただきますが、昨年度二転三転しました地区のグループ再編問題ですが、鵜沢ガバナーノミニーが本年度地区グループ再編会議の委員長となり、2023-24年度より導入予定の再編案を2案発表されました。今後これらを基に各クラブの意見などを聞き具体化していくとの事です。

グループは基本的に変更せず、地区内を４つのブロックに分け、ブロック単位でAG同

士がより細かく会議を行い、様々な問題に対応していくとの事で、2030導入を検討しているロータリー未来形成（SRF）を想定した枠組みを先取りしていくような形になっております。

具体的な事に関しては後日別の機会に話し合いしたいと思っております。

SRFとは現在の地区制度や単年度制のガバナー制度を見直し、新たな形に変えていくプランで、2030年導入を目指しており、2018年より検討が始まっているものです。

■地域レベル

RI理事会、ロータリー財団管理委員会は従来どおりで、世界で20～30 の地域（RegionRegional Councilを置く）

・Region LevelにRegional Councilを置きます。3年任期でクラブによる選挙で選ばれます。

・地域で賦課金(負担金)を徴収できる。そして日々の活動のための委員会を置くことができる

■セクションレベル

・Section 内のクラブの選挙により選ばれた Sectional Leader を置きます。世界で1500～1600人

・Sectional Leader は Section 内のロータリークラブ・ローターアクトクラブを支援します。

25～30 のクラブを見ます。

・Section の支援は、 Sectional Leader と Sectional Leader Elect により行われます。

・Section では賦課金を集めません。

■導入スケジュール

パイロット地区を決め導入2024-2030の6年間とし、2030年より全世界で移行予定

今後2024年にかけ様々な議論や情報が更新されてくると思います。

簡単にまとめると、地区を無くし、結果ガバナー、ガバナー補佐がなくなり、世界を言語・文化等で 20～30 の地域に分け、クラブの選挙で選ばれる 3 年任期の地域 Council を置き、その下に 25～30のクラブを束ね支援する 2 年任期のクラブによる選挙で選ばれるSectional Leaderを置くという改革案です。

そして、ローターアクトクラブは Regional Council,Sectional Leader を選ぶ投票権を有し、ローターアクターはそれらの役に立候補する権利があるということです。

2022年の規定審議会で採択されれば財団の未来の夢計画と同じようにパイロット地区を設けて実験を行うことになります。未来の夢計画は、TRFの改革でしたが、SRFはRIもTRFも併せての改革となります。

例えば、SRFは実施されれば、地区補助金はSection補助金に変わり、ローバル補助金は先ずは Region で承認という形になるようです。今後も動向について注視していきたいと思います。

幹事報告　幹事　住田　みゆき

1. 櫛田仁一会員へ
　2021-22年度2790地区『RLI推進委員会　委員』としての委嘱状・米山記念奨学会より21-22年度リュウブンキン奨学生サブカウンセラーとして委嘱状の送付

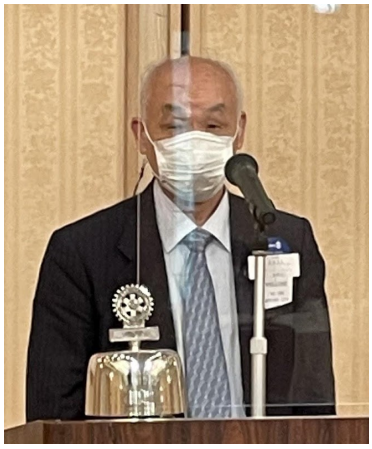
2. 地区、フェローシップ・親睦活動委員会より職業データベース化における情報提供の依頼 1弾の情報開示；飲食店バージョン

3. スリランカクラブ入会の案内

4. ロータリー財団地区学友茶話会ZOOM　　日時；7月18日（日）16：00～18：00

5. 例会変更のお知らせ
　柏RC;7/21～8/25(まん延防止重点措置地域解除まで)ZOOM例会

来賓挨拶　RID2790 RLI 推進委員会　委員長　狩野　文夫様



委員会報告　ニコニコ発表

パートナー誕生日　勝田会員

出席報告

会員数５８名　　欠席者１１名　　出席率８１．０％

第一回クラブ協議会

クラブ管理運営兼戦略計画委員会　塚本英夫委員長

まさに今、まん延防止重点処置の延長中で出口が見えない状況ですので、少なくとも上期はそれぞれの委員会活動に制限があると思っています。

まず、プログラム委員会ですが、委員長の浅野さんが先週お話ししましたが、前半の卓話は水野会長のロータリー人脈の方々と新入会員がメインで予定しています。そして状況次第ですが、外部卓話等もセッティングして多くの情報発信が出来る機会を作りたいと思います。

続いて出席委員会ですが、やはりコロナの影響もあってか出席率が悪くなっていますので、欠席が多い会員に対しフォローアップをスポンサーと共にしていきます。そして他クラブへのメイクアップを推進し、そのお手伝いもします。

次に親睦委員会ですが、まだ懇親会のような行事は出来ませんが、とりあえず11月にインターゴルフを予定してます。

それから改めて新入会員の皆さんにお願いですが、積極的に受付のお手伝いをして頂き、先輩会員の皆さんを知る手段にしてください。

最後に研修委員会ですが、テーマはまだ未定ですが5年以内の会員を対象にした勉強会を11月に開催予定です。

以上が奉仕プロジェクト委員会の上期予定です。

奉仕プロジェクト委員会　ゲイビ・アデル委員長

今年度は、水野会長の方針のもと、ロータリーの重点分野を軸に活動を心がける一年にして参ります。

職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会、国際奉仕委員会と協力し、シェカール・メータRI会長が提唱されている9月12日ロータリー奉仕デーの実施、4つの優先事項を軸に効果的な奉仕プロジェクトの実現、グローバル補助金プロジェクトチームの発足に力を注いで参ります。

職業奉仕委員会は前田委員長、高田明宏副委員長を中心に、会員の皆様の職業奉仕の事例を発表する計画があります。
社会奉仕委員会は、増谷委員長・秋元副委員長・中塚副委員長が、従来の社会奉仕活動に加えて、9月12日ロータリー奉仕デーの実施を具体化して参ります。

青少年奉仕委員会は、安田委員長・嶋田副委員長です。ＲＹＬＡ参加に加えてローターアクト(18~30歳),インターアクト(12~18歳)についての研究・検討に取り組みます。

国際奉仕委員会の金本委員長・森市副委員長は、グローバル補助金プロジェクトを進めていく中で、会員の国際奉仕に対する考え方もアップさせたいと考えています。具体的には、各委員長さんに説明をお願いします。私も精一杯頑張ります。会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

会員増強委員会　助川　昌弘委員長

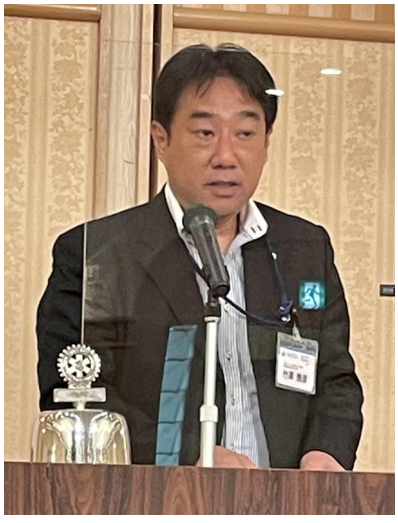
こんにちは、会員増強委員会、助川です。上期の活動予定を報告させて戴きます。

柏西クラブは、現在会員数58名を有するクラブですが、世代の移り変わりと共に新しいメンバーの増強は必要であります。いま一つは在籍メンバーの退会防止も大事な要素になっています。継続するクラブの結束を維持する為には、新旧メンバー同士の関わりを深める事、個々が会員としての存在意義を感じる事が求められると思います。その準備と活動をします。コロナウィルスによる状況下ではありますが、現在ワクチン接種も進んでいますし、今年度は、昨年以上の活動をできると考えています。

先ずは、会員同士の親睦を深める事を考え、先輩会員をはじめ、女性会員・新入会員とも意見交換を図り、クラブとしての方向性を共有する方法を見つけ実行します。

また、入会5年以内の新入会員へ、ロータリーの目的や、五大奉仕の心がけ、柏西クラブの歴史を先輩会員から教えて頂く機会を設け、新入会員の意識向上にも力を入れ、柏西ロータリークラブの会員増強につなげます。親睦活動では、前年度に引き続きゴルフ部同好会の活動を継続させ、将来メンバーと成りうる人材を誘って行うことに、親睦委員会と協力し進めます。

公共イメージ委員会　竹澤雅彦委員長



当委員会ではこれまで例年同様に、「会報の発行」「クラブ公式サイトの運用」を継続してまいります。但し、その運用は例年と異なる点がありますので、この機会にご案内申し上げます。

会報はその発行方法を改定させて頂きます。多くの例会で出席率80%を超える当クラブでは、大半の方が例会に出席されており、例会内容が掲載される会報に速報性は求められてはいないと考えています。

しかしながら、テキストデータで会報を残す事は、将来当クラブを運営される未来の会員の方々にとっては、重要なアー

カイブになると認識しています。現時点でもクラブ公式サイトには13年以上前の2008年4月10日の第1587号からの会報が掲載されており、会長や幹事、委員長などを歴任された方の中には、参考にされた方もおられる事と思います。

しかしながらアーカイブとして重要な割には、会報自体の制作には膨大な時間と労力が掛かり、何方でも制作が簡単に出来る状態には程遠い現実もあります。そこで、制作工数の削減を行い、多くの方が制作に関われる工夫を行います。

また印刷作業の軽減とコスト削減を図るため、事務局のプリンターを更新し印刷の内製化を行い、印刷物としての会報の発行を月毎に変更させて頂きます。
尚、従来より会報をメールで受信されてた方も多くいらっしゃいますが、本年度は下期よりガバナー月信もデジタル配信のみに変更されます。既に発行された月信ではガバナーのメッセージが掲載された地区のYoutubeチャンネルのリンクが掲載されるなど、印刷物ではご覧頂く事が出来ないコンテンツが今後も増えていくものと思われますので、この機会にクラブ会報もメール受信に変更される事を是非ご検討下さい。そのご協力が会報配信の労力削減となり、安定した会報の発行に寄与されます。

クラブ公式サイトは、当クラブを「知ろうとして頂ける方々」が検索サイトでお調べになられたり、様々なリンク先から閲覧しにこられており、いわゆるプル型の情報発信として引続き取組むべきメディアと認識しています。

一方、それ以外の方々にはリーチされていない現実もあり、いわゆるプッシュ型の情報発信はFacebookで行われていましたが、Facebookの特性上、どうしても閲覧して頂けるのはロータリー関係者に偏ってしまう事となります。そこで、同じプッシュ型の情報発信でも、Facebook以上の会員数を有するSNSであるLINEの活用を進めます。

当クラブの活動では、特に奉仕プロジェクト委員会の関わる分野に、ロータリー関係者以外の方々が多数おられます。また、会員増強に関連してもターゲットとなる入会見込者は入会前はロータリー関係者以外となります。これらの方々の手を煩わせる事なく、当クラブの情報をお届けするには、LINE社が提供する公式アカウントが適切と判断しています。

国内8,600万人のユーザーを有するLINEは、直近でも新型コロナウィルスのワクチン接種の予約サイトでも採用する自治体があるなど、最早社会インフラとなりつつあり、公式アカウントを運用するのも企業や商店のみならず、地方自治体などにも拡大しています。　圧倒的なユーザー数の若年層から中高年、男性も女性も利用するSNSでの情報発信は、これまで取組まれていなかった分野のため、本年度から積極的に活用してまいります。
また、会報はテキストデータのため検索性に優れた点がありますが、例会や卓話の雰囲気までは伝える事は困難です。既に毎例会のZoom中継は当たり前となりましたが、従来はライブ中継のみの対応だったものを、本年度からはZoom中継の映像データ

をYoutubeチャンネルで何時でもご覧頂ける環境を整えます。

　会報がテキストデータとしての重要なアーカイブである一方、映像データはその日その時の臨場感を感じて頂ける重要なアーカイブとして、同様に当クラブにとって重要な歴史的価値のある資料であると捉え、未来の会員の方々の一助となるよう、傘下のIT･会報委員会の皆さまと共に活動してまいります。　会員の皆さまには2つのお願いがございます。

　1つは、今日のようなクラブ協議会で発表される時、或いは卓話をされる時、必ず当日までに原稿のご提供にご協力下さい。そのご協力が当委員会の業務を円滑にし、未来の会員の方々へ引継ぐ有効な資産となります。もう1つは、LINE公式アカウントに一人でも多くの「ロータリー会員ではない方々」をお誘い下さい。今日お配りさせて頂いたカードのQRコードを、入会見込者や当クラブの協力者理解者の方々にLINEアプリで読取ってもらって下さい。そのご協力が一人でも多くの新入会員の獲得に繋がり、当クラブの理解者協力者を増やしていく源泉となります。

　ご理解ご協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

ロータリー財団委員会　鈴木桂三委員長

こんにちは、ロータリー財団委員会の鈴木です。

以前にもお話したことがありますが、元ＲＩ理事で2019-2020年度地区大会にＲＩ会長代理としてお招きしました北清治さんが講演の最後に次のように私達に語り掛けました。

「ロータリアンはやりたいことをするのではなく、やるべきことをしなさい」と、やるべきこととは、ロータリーの目的、ＲＩの第一標語である「超我の奉仕」と云うロータリーの奉仕哲学、そしてロータリー財団の標語である「世界で良い事をしよう」、更に4つのテスト等に則った奉仕の理念の実践であります。

奉仕の理念の実践にはどうしても活動の原資となる資金が必要です。そして今すぐできる奉仕の理念の実践は、ロータリー財団への支援です。財団への支援なくしてロータリーは奉仕活動をすることができません。

どうか会員の皆さん年次基金には一人毎年150ドル以上又、ロータリーの奉仕活動で最優先項目であるポリオの根絶への寄付には一人30＄以上そして毎年会長さんにお願いしております恒久基金へは1000＄の寄付をしてベネファクターになって頂きたいと思っ

ております。本年度は早々と水野会長から1000＄を恒久基金へ寄付して頂きベネファクターになって頂きました。本当にご協力ありがとうございます。

米山記念奨学会委員会　松本ユミ委員長

クラブ活動計画書に世話クラブの役割について7項目挙げてありますが、（6）（7）について具体的な活動の一環として次のように考えています。
なお、２０２１学年度の奨学生採用数は、総枠８９０人、地区割り当ては、８５５人のうち千葉県は２８人の採用です。

先日、７月３日　「２０２１年度公益財団法人ロータリー米山記念奨学会委員会カウンセラー・奨学生研修会」が千葉サン・ガーデンホテルで実施されました。

カウンセラーと奨学生は別々に研修会が行われました。カウンセラーは5～６人ずつグループになって事前に配布されていたアンケート用紙にあった４つの設問、

1.世話クラブとして気を付けていることは？
2.奨学生がクラブになじむ工夫はありますか？
3.クラブの中に奨学生に何か役割はありますか？
4.他のカウンセラーに聞きたいことはありますか？

これらの設問を中心に意見交換いたしました。とても参考になりました。

先週の金曜日例会後にさっそく委員会（３人）を開き、うちのクラブでは、柳 雯昕（リュー　ブンキン）さんの名刺を作ることに致しました。

今後については、名刺ができたら受付に座ってもらったり、カウンセラーの隣以外の席に座ってもらったりして、いろいろな会員との交流を図っていけるように皆様のご協力をお願いしたいと思っています。同じテーブルになった時などはぜひ積極的にお声をかけてほしいと思います。

また、米山月間は１０月でありまして例年ですと１０月にご寄付のお願いを集中的に行っているところですが、今年度は８月ごろからご寄付のお願いを少しづつさせてもらおうということになりました。お声をかけさせていただきますのでその節は宜しくお願い致します。

例会動画リンク

柏西RC　第２１６６回通常例会

https://youtu.be/AGJKdOtQhJc

柏西RC　２０２１－２２　第１回クラブ協議会

https://youtu.be/eU-srOlBsUY

国際ロータリー第２７９０地区　第１１グループ　柏西ロータリークラブ
事務局：〒２７７－００１１
千葉県柏市東上町７－１８　柏商工会議所会館５０５
ＴＥＬ：０４－７１６２－２３２３　　ＦＡＸ：０４－７１６６－８２８２

Rotary　奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために